

2023 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	秦野市 2023 環境月間		
題名・副題	環境と共に生きてゆこう「トンボのヤジロベーと小鳥だるまを作ってバランス実験」		
月日・時間	2023年6月10日(土) 9:40~11:40 (9:30~秦野市挨拶~ゆるキャラ「もりりん」お見送り12:00)		
開催場所	秦野市くずはの家		
部会・講師名	生物部会 武澤研二	参加数	子供7名、大人4名
		講師数	4名

写真・画像



重心移動を体感して歩く実験をしました



小鳥だるまの起き上がり小法師を作りました



左右に重心をずらして体重計シーソー



トンボのヤジロベーが指にとまったよ

成果解説

この教室は、ヤジロベーや起き上がり小法師の工作と体重計を使った重心移動や歩く実技で重心の働きとバランスの大切さを学ぶ体験授業です。

今回は秦野市環境月間のイベントの一環として「くずはの家」で開催、小学生と家族が参加して工作は親子で行いました。体感実験で「歩く」時の重心移動を実感しました。2 台の体重計に乗って体を左右に寄せる体感実験「体重計シーソー」では自身の重心移動を体重計を見て確かめました。「小鳥だるま」の工作ではワッシャーの錘を付けたとんに起き上がり小法師になってちょっとびっくりの重心移動効果を確認しました。「トンボのヤジロベー」工作は、クリップの錘で重心を下げ、翅の位置も工夫してバランスを取り全員がヤジロベーに出来ました。自由に色塗りした自作トンボのヤジロベーも楽しく作りました。動物は餌を探す、天敵から逃げる、巣に餌を運び、仔を育てるなど、日々生きるため、命を繋ぐため移動すること、そのために多様な自然環境が大切であることを学びました。地球温暖化により「早くなった春」の生き物のつながりへの影響を考えました。くずはの家マスコットキャラクター「もりりん」のお見送りはこどもたちに大人気でした。ほとんどの参加者から「楽しい」との感想を得ました。